

	状況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	① 朝6時の段階で「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」※解説2が発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～	○メール等を待たず、まずは、 <u>警報にてご判断</u> ください。 ※解説2 ○補足的に、メールを配信する場合があります。(基本的にはないものとお考えください。) ○補足的に、学校ホームページに掲載する場合があります。
	② 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※解説1	
	③ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上を観測 帰宅後、登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に、震度5強以上の地震が発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。	○授業実施の場合、メール配信、ホームページ等発信に努めます。
	④ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。 ○全市臨時休校にならない場合は、各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。	○メール配信に努めますが、不可能の場合もあります。 ○横浜市、学校の対応についてメール配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。
	⑤ Jアラート(全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、メール配信後に、登校を開始してください。	○原則休校にはしません。 ○メール配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○登校時間等はメール配信にて連絡します。
登 校 後	⑥ 登校後、天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」等発表。	(学校長が生徒の安全を最優先に、総合的な判断を行い) 授業時間の繰り上げや 預かり・引き渡し などの措置をとります。	○状況を総合的に判断し、メール配信、学校ホームページにて、対応を伝達するよう努めます。 ○対応の変更も逐次、伝達するよう努めます。
	⑦ 地震発生(震度5弱以下) 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで生徒を帰宅させることが危険と判断。		
	⑧ 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された。		
	⑨ 下校時間に地域の停電。		
	⑩ JR・相鉄線などの運転再開の見通しが立たない。		
	⑪ Jアラート(全国瞬時警報システム)で神奈川県にも、自然災害以外(テロなど)の警報が続く。		
	⑫ その他事件・事故等。		
⑬ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度5強以上の地震を観測した。	(自動的に) 預かり・引き渡し	○メール配信、ホームページなどで情報発信に努めます。 ○遠方においででの保護者様は、生徒は学校で安全に過ごしていると考え、まず、身の安全を図ってください。	

※ 解説1 悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。学校に連絡してください。(電話可)

※ 解説2 「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」から確認し、ご判断ください。